『誰も知らないコーヒー』によれば、幕末の蘭学者である宇田川榕庵（うだがわようあん）が、珈琲の漢字を考案したようで、オランダ語の「KOFFIEコヒイ」の発音に合わせたことに加え、コーヒーの真っ赤なコーヒーチェリーが、当時の女性が髪に飾っていた「かんざし」に似ていることから、「珈」は髪に挿す花かんざし、「琲」は、かんざしの玉をつなぐ紐を表しているようです。この榕庵先生、当時の日本に概念の無かった「酸素」や「水素」などの化学用語も考え出した蘭学者としても知られているようです。

もっと遡って、珈琲を最初に栽培していたのが、トランプ大統領が大嫌いなイスラム教で、15世紀頃秘薬として利用していて、16世紀になって初めて「カーファ」という飲み物として、イスラム世界の庶民の飲み物として広がったようです。アメリカのカウボーイが、コーヒーをがぶ飲みしているシーンがあって、アメリカ発祥のものと思っていましたが、アメリカの歴史は、やはり移民によって創り上げられたのだと理解できます。

日本も、文明開化と共に、1858年珈琲の文化が広まり、瞬く間に広がっていったようです。珈琲の提供される喫茶店といえば、男と女のドラマが生み出されてきた、ちょっとほろ苦い場所であることは、今も昔も同じ。これも歩いていて、あまり見なくなった“純喫茶”、純の反対語が不純なら、“不純喫茶”なるものが存在するのでしょうか？今日まで街を歩いていて、“不純喫茶”に、遭遇したことが実はありません。これも調べてみると、昭和のはじめ、カフェなるものと区別するために、使われていたものが最近まで残っているようです。純喫茶とカフェ、女性がコーヒーを持ってくるだけか、寄り添ってお酒を飲むか、大きな違いがあったようです。これも埼玉のバス停近くで、たまたま入った喫茶店で見つけたもので、実に馬鹿げた名前のコーヒーだなと思った『ゲイシャコーヒー』いったい誰が飲むコーヒーでしょうか？当然、芸者さんが飲むものと思うのは間違い一杯2400円の値段を見て、そのときは飲むのをためらいました。2002年に、パナマの農園で偶然見つけられたもので、名前はエチオピアのゲイシャ地方に由来する正統派で、コーヒーの原種に近いものようです。世界中に愛好者がいて、オークションでもなかなか落とせないものと聞きましたが、その味はフルーティーでとても香り高いコーヒーということを聞いて、パスしたことを後悔しました。その後なかなか出会うことができませんでした。今年1月、大野の街を歩いていて、偶然『ゲイシャコーヒー』と書いてあるコーヒー店を見つけ、店に入って注文すると、2日間でなくなりましたと、またしてもすれ違い！またどこかの珈琲店で、出会うことを楽しみにしながら、楽しく街を歩いています。

報告事項

新入会員紹介

上野（うえの） 巌（いわお） さん
生年月日／昭和27年10月7日
職業分類／薬局
事 業 所／㈲武生薬局
事業所住所／越前市天王町3－25
家　　族／妻、母
趣　　味／ランニング･ハイキング･音楽鑑賞･絵画鑑賞
推 薦 者／奥村　忠会員

会員記事

2月誕生日お祝い……4名

西藤浩一　65才
蔭山雅一　65才
白崎裕二　63才
白崎弘康　62才

2月結婚記念日お祝い……1名

足立謙一郎・有　美　19年

2月連続出席お祝い……4名

石川満夫　42年
谷尾榮一　36年
白崎弘康　16年
玉村一男　11年

ニコニコ箱 …… 27,000円　　累計 868,900円

例会変更情報／福井県内ビジター受付（2月22日～3月7日）

2月23日 武生府中RC　12:00～12:30　JA越前たけふ農協会館1階
2月23日 福井水仙RC　18:00～18:30　福井パレスホテル
2月24日 福井あじさいRC　12:00～12:30　ホテルリバージュアケボノ
2月27日 福井東RC　12:00～12:30　アオッサ1階入口
2月28日 福井フェニックスRC　18:00～18:30　ザ･グランユアーズフクイ1階
3月 2日 武生府中RC　12:00～12:30　JA越前たけふ農協会館1階
＊変更の無い各クラブの定例例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

本日（2月21日）の例会	2月28日	3月7日	3月14日
炉辺会合報告	新入会員卓話 今村清孝会員　柿谷好彦会員	第一例会行事 新入会員卓話 橋本勝利会員　西本久美子会員	職業奉仕 宇野晃成職業奉仕委員長

2016-2017 RI テーマ
人類に奉仕するロータリー

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650　　2017.2.21　No. 2450

TAKEFU WEEKLY

Rotary Club of Takefu

創　立／1954年（昭和29年）6月30日
事務局／〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内
TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp
例会日／毎週火曜日　例会場／武生商工会館
会　長／京藤敏実　幹　事／三村昌之
会報委員長／矢尾主成

第3035回 例会記録　平成29年2月14日(火)

本日出席会員37名
　メークアップ（前々回）9名
　出席率（前々回補正）77.19%
「君が代」斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」

会員総数 60名

会長挨拶　第63代会長　京藤敏実

先週、また寒波がやってきました。幸いというか大雪になった所の人には申し訳ないですが、武生ではたいしたこともなくて良かったというところです。

ロータリー財団の重点目標として、疾病予防と治療・平和と紛争予防・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展の6つがあります。その中で、今月は「平和と紛争予防」をロータリー強調月間としています。2014年10月RI理事会は、重点分野である「平和と紛争予防／紛争解決月間」である2月を、紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。RCが直接紛争を留めるということは出来ませんが、紛争予防／紛争解決となるような人材・リーダーを育て教育するというプログラムとか、紛争地域の経済活動の支援、研修などを行っています。

具体的にはロータリーは毎年、世界各地の大学に設置されたロータリー平和センターで、平和と紛争解決の分野の修士号または専門能力開発修了証を取得するための奨学金を提供しています。このフェローシップで留学する人はフェローと呼ばれ、フェローの多くが各国政府や、国連・世界銀行などの国際機関、国際司法裁判所などに就職し、平和構築の第一線で活躍しています。日本には米山奨学会という、日本で学ぶ海外の学生のための奨学金制度がありますが、もっとスケールの大きい“世界的”のようなものと理解できるかと思います。この資金となるのも、財団への寄付金によるものです。財団へのご理解をお願いします。

プログラム

会員卓話　「街を歩けば」　田中 茂会長エレクト

出張するときは、出来るだけバスに乗るようにしています。子どもの時のように、窓にかぶりついて、流れ行く景色を楽しむためです。東京では、都営バスが210円で30～40分ぐらい乗ることができます。道路に面して、居酒屋があり、高級な車を扱う店があり、歴史がありそうな和菓子屋があり、そんな中でも昔ながらの八百屋があったりと、街は実に見事な風景画です。

ちょっと前になりますが、東京駅八重州口でバスに乗ってすぐ、左手になんともノスタルジックな喫茶店が見えました。××珈琲と見えましたが、通りすぎてしまったのでよくわかりません。とりあえず用を済ませ、八重洲口まで戻り、再びその店を探しました。店の前に椿屋珈琲店の看板があり、店のなかに入ると、『いらっしゃいませ』2名のメイドが出迎えてくれました。ちょっと間違ったかな？と、思いましたが、とりあえず店に入って、木造の長い階段を昇って席に着き、メイドの差し出すメニューをみると、いろんな種類のコーヒーがあり、一番シンプルなブレンドコーヒー注文、960円也。ホテル以外で、こんなに高いコーヒを飲むことがなかったので、少し興奮気味に、店内をあちこち見回しながらコーヒーを味わいます。メニューの端に書いてある店の名前が妙に気になりました。“椿屋珈琲店”椿屋はいいけど、何処にでも書いてある『珈琲』の文字。加えるに非ずとは、いったい何の意味だろう？日本人誰に見せても、駄菓子でもなければ、薬でもなく、これはコーヒーと読むように決まっているものなのです。